

近年の卒業研究

江國香織『きらきらひかる』論
森見登美彦『夜は短し歩けよ乙女』論
吉本ばなな『キッチン』論
有島武郎『或る女』論
田山花袋『生』を中心として
夏目漱石『明暗』論
福永武彦『草の花』論
三島由紀夫『金閣寺』論
吉屋信子『わすれなぐさ』論
谷川俊太郎研究
江戸川乱歩文学における人形愛
ミュージカル版から読み解く太宰治
『駆込み訴え』論

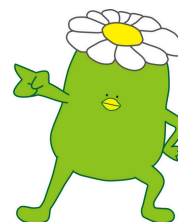
近年のおもな就職先

東京都職員
神奈川県職員（県立図書館司書）
神奈川県教育委員会（中学・高校教員）
横浜市・新潟市教育委員会（中学教員）
調剤薬局事務（アイングループ、日本調剤）
医療事務（慈誠会病院、上尾中央総合病院）
医療介護用品レンタル・販売業事務（株式会社
柴橋商会）
物流・倉庫業総合職（ニチレイロジグループ）
陸運業・鉄道会社（伊豆急行、小田急電鉄
グループ）
化粧品（コーセー）
繊維アパレル・ホビークラフト（ユザワヤ商事）
和菓子製造・販売（豊島屋）
製紙業（三菱製紙株式会社）
保険・福利厚生事務（明治安田オフィスパート
ナーズ）



相模女子大学 学芸学部 日本語日本文学科

神奈川県相模原市南区文京2-1-1
042-742-1411（代表）
<https://sagami-nichibun.jp>



2025年度
ニチブン
学科の学びシリーズ



日本近現代文学



「名著複刻全集近代文学館」（ほるぶ社）より
夏目漱石「三四郎」「こころ」森鷗外「青年」

文学との付き合い方

文学作品と人との付き合い方には、様々なかたちがあります。寝食を忘れて物語に没頭する人。学校の行き帰りの時間つぶしに文庫本を読む人。普段、それほど読書をするわけではないのだけど、たまたま読んだ小説の一節が忘れられない人。面白かったドラマや映画の原作をたどってその作品にたどりついた人。国語の教科書以外では、小説なんて読まない人。本を読むとすぐに眠くなってしまう人。「文学」の存在理由に否定的な人。「文学」をととても大事に思っている人。

古来より、数多の大学者達が「文学とは何か」という難問に挑んできましたが、現在に至るまで、明確な定義が与えられた例はありません。事実、日本の近現代文学の主要ジャンルである「小説」も、「科学」に位置付けられたり、「美術」や「芸術」の一角を担ったり、社会を変えていくためのメッセージが託されたり、我々の生活を彩る「娯楽」とされたり、徹底的にその無価値が叫ばれたり、時代や状況によって目まぐるしく相貌を変えてきました。

ということは、「文学」と人との付き合いに、正解はないということです。人々の様々な想いを照らし出す鏡のようなものが、「文学」なのかもしれません。(藤田佑)

担当教員の紹介

南 明日香

少女漫画では主人公の心情が言語化されていて、それをそのまま受け止め、共感することで感動体験ができます。でも明治以降の近現代の文学作品では、人物の心情やキャラクターは様々な方法で表現されています。また背景でしかないような描写にも、魅力が満載です。ただそれらに気づくには、読解のためのコツや知識が必要になります。講義やゼミではそのためのスキルや教養を幅広く身に着け、将来的に貴重な文学遺産を長く楽しめ、その継承に役立てられることを目指していきます。



山口 徹

各種講義では、本学科の学生として学んでいてもらいたい著名な作家・作品（夏目漱石、森鷗外、樋口一葉、芥川龍之介、佐藤春夫、横光利一、太宰治、村上春樹など）を取り上げ、絵画や音楽、映画など他の芸術ジャンルとの影響関係や、文学理論を実践的に学ぶといった授業を展開しています。演習などゼミナール方式の授業では、ディスカッションを通じ、協力しながら互いの良さを引き出していく関係の形成を重視しています。私自身は森鷗外、内田百閒、太宰治などロマン主義的な傾向をもつ作家を中心に研究してきました。じっくり楽しく学んでいきましょう。

藤田 佑

授業やゼミでは、昭和以降の作品をよく取り上げます（安部公房・原民喜・梅崎春生・三島由紀夫・遠藤周作・庄野潤三・大岡昇平・大江健三郎等）。仮に、最も古い日本文学を奈良時代の『古事記』や『万葉集』とすれば、明治以降の近現代文学にはたかだか年程の歴史しかありません。我々が扱うのは、なかでもとりわけ新参者の作家や作品です。しかし「新しい」ということは、現在の言葉や社会とリアルタイムで連動しているということであり、これまでの歴史を背負っているということでもあります。「新しさ」を過去と現在に開いていくことが、近現代文学を学ぶことの意味です。

主な授業

近現代文学入門	日本近現代文学
近現代文学講読	作家・作品精読
近現代文学特講	文学と文化の理論
近現代文学研究	

